

講演会 × 鑑賞会

ココがすごい！

版美の コレクション。

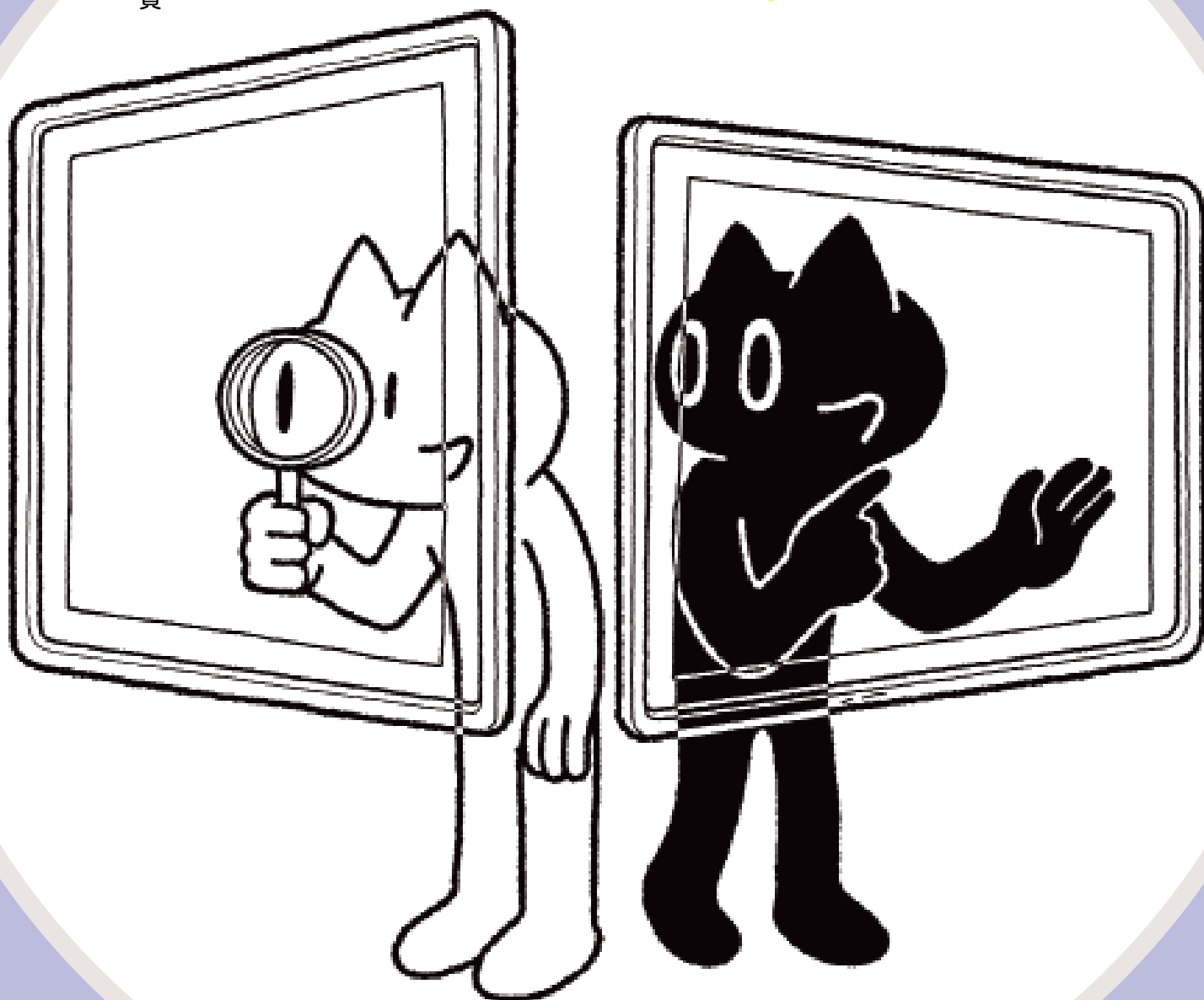
2025年10月～12月 全7回

ゲスト講師陣（越川倫明氏・ネルノダイスキ氏）・当館館長・学芸員

町田市立国際版画美術館 企画展示室

参加無料 当日先着順（定員60名）

※作品保護のため、マスクもしくはハンカチをご持参ください



町田市立国際版画美術館は約3万3000点もの作品を収蔵する、世界でも珍しい版画専門の美術館です。版画を中心に約40年間集めてきたコレクションは実に多種多様。様々な技法から生みだされる版画ならではの表現の魅力はもちろんのこと、版画が映しだしてきた文化や社会の動きなども知ることができる、充実の内容となっています。

本催事ではゲストでお呼びする越川倫明氏(東京藝術大学美術学部教授)とネルノダイスキ氏(漫画家・イラストレーター)、そして当館館長の久保純一・学芸員4名が講演し、各回にそれぞれに関連する作品を展示します。作品を間近に熟覧しながら、ユニークな視点での作品の見かたや最新の調査研究の成果を聞くことができる貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

- 1 10月18日(土) 大久保純一(当館館長) 「幕末の風刺画を読む：パニックから生まれた江戸の笑い」 ※10月18、19日は当館で「ゆうゆう版画美術館まつり」を開催！
- 2 10月19日(日) 越川倫明氏(東京藝術大学美術学部教授) 「イタリア・ルネサンスの版画：視覚メディアの大変革」
- 3 10月25日(土) 町村悠香(当館学芸員) 「アジアの版画運動と日本：近代と現代の2つの渦」 ※10月25日は芹ヶ谷公園で「Future Park Lab(フューチャーパークラボ) 2025 Autumn」を開催！
- 4 11月8日(土) 藤村拓也(当館学芸員) 「^{マニエリスモ}刻線の巨匠：デューラーとホルツィウス」
- 5 11月22日(土) 高野詩織(当館学芸員) 「ナポレオンの『エジプト誌』：エジプト学の礎を築いたフランスの国家事業」
- 6 12月6日(土) ネルノダイスキ氏(漫画家・イラストレーター) 「ネルノダイスキ流・版画の見かた」 ※12月6日は芹ヶ谷公園で「Future Park Lab(フューチャーパークラボ) 2025 Winter」を開催！
- 7 12月20日(土) 宮崎黎(当館学芸員) 「浮世絵というフィクション：特集展示『夢の江戸へー美人画と歴史ロマン』の出品作を中心に」

[時間] 14時～15時30分(講演：1時間、作品熟覧：30分を予定) [会場] 町田市立国際版画美術館 企画展示室

参加無料 当日先着順(定員60名) ※作品保護のため、マスクもしくはハンカチをご持参ください



1 歌川芳藤《麻痺退治》
文久2年(1862)、大判錦絵



2 マルカントニオ・ライモンディ(版刻)
《パルナッソス山上のアポロン》
1517-20年頃、エングレーヴィング



7 月岡芳年《古今比女鑑 秋色》
明治8-9年(1875-76)、大判錦絵



4 ヘンドリック・ホルツィウス
《洗礼者ヨハネのいる聖家族》
1593年、エングレーヴィング

※作品はすべて当館蔵



5 科学芸術委員会(編)『エジプト誌』より
1809-28年刊、エッチング・手彩色

同時開催

特集展示「夢の江戸へー美人画と歴史ロマン」

9月26日(金)～12月21日(日) ※展示替えあり

[前期] 9月26日(金)～11月9日(日) [後期] 11月11日(火)～12月21日(日)

常設展示室 入場無料



町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1
TEL 042-726-2771 <https://hanga-museum.jp/>

